

# 平成30年度新規事業

(単位：千円)

No.	新規/継続/廃止・見直し	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H30年度 当初予算	【財源内訳】				担当名
						一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
1	新規	オリンピック・パラリンピックを契機とした活性化事業	<p>【目的】 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプを誘致することにより、他国の選手団と住民の交流を通してスポーツや文化の交流を図る。</p> <p>【事業内容】 合宿の誘致と住民交流事業の実施。</p>	交流事業の実施	1,129	1,129	0	0	0	政策推進室 政策推進担当
2	新規	三芳町タクシー・バス利用料金助成事業	<p>【目的】 公共交通の施策の観点から、75歳以上の人を対象に移動の支援をするために2年間試行的に行う。</p> <p>【事業内容】 タクシー運賃とバス回数購入費の補助を行う。タクシー補助については利用1回につき200円、バス券回数券購入費は半額までとし、年間1人上限5,000円まで補助する。また、タクシー運賃とバス回数券購入費の併用も可とする。</p>	配付者数	7,633	7,633	0	0	0	政策推進室 政策推進担当
3	新規	住民意識調査事業	<p>【目的】 第5次総合計画の中間年見直しに向けての基礎資料とするため調査を行う。</p> <p>【事業内容】 住民意識調査を2,000人の住民を対象に実施する。</p>	第5次の住民意識調査の回収率(43.3%)を上回る。(50%)	726	726	0	0	0	政策推進室 政策推進担当
4	新規	藤久保地区拠点施設基本構想策定支援事業	<p>【目的】 藤久保小学校を中心とした藤久保地区の公共施設のあり方を考え、新たに拠点施設として公共施設整備を検討し、骨格となる基本構想を策定する。</p> <p>【事業内容】 藤久保地区の公共施設再編の基本構想を策定する。</p>		7,560	7,560	0	0	0	政策推進室 政策推進担当
5	新規	姉妹都市提携記念事業「みよしまつり」「音楽フェスティバル」の開催	<p>【目的】 平成29年に姉妹都市提携を結んだペタリングジャヤ市と交流を深める。</p> <p>【事業内容】 「みよしまつり」にペタリングジャヤ市等の音楽家に出演していただき、音楽や文化の交流を図る「音楽フェスティバル」を開催する。</p>	「みよしまつり」「音楽フェスティバル」来場者数48,000人を目標し、『芸術文化のまちづくり』を推進する	5,498	0	0	0	5,498	秘書広報室 秘書広報担当

# 平成30年度新規事業

(単位：千円)

No.	新規/継続/廃止・見直し	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H30年度 当初予算	【財源内訳】				担当名
						一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
6	新規	姉妹都市交流事業 (フェスティバル参加)	【目的】 平成29年に姉妹都市提携を結んだペタリングジャヤ市と交流を深める。 【事業内容】 ペタリングジャヤ市で開催される「フォークロアフェスティバル」に参加し、町の伝統芸能を披露する。	姉妹都市提携相互の伝統芸能の交流を深める	1,130	0	0	0	1,130	秘書広報室 秘書広報担当
7	新規	テレビ埼玉データ放送事業	【目的】 高齢者やパソコンに不慣れな方、耳の不自由な方にテレビを利用して町の情報や災害時情報を、タイムリーに伝達、情報発信する。 【事業内容】 町のイベントや観光情報を流しPRを行う。イベントの中止や延期を速やかに発信する。災害などの緊急時に、避難情報などを発信する。	多様な情報発信	600	600	0	0	0	秘書広報室 秘書広報担当
8	新規	藤久保第3区集会所建替事業	【目的】 公共施設マネジメント基本計画に基づき老朽集会所を更新して、安全で活力のあるコミュニティ利用に供する。 【事業内容】 行政区の拠点集会所を近くの分室と統合する形で建て替える。H30年度は区と協議しつつ設計を行う。	統合後延床15%減 統合後電力使用料 5%減	5,390	5,390	0	0	0	自治安心課 自治協働担当
9	新規	防災行政無線固定系子局移設工事	【目的】 防災行政無線デジタル化計画に併せて、拡声子局の耐震性を向上させ、無線の安定運用に資する。 【事業内容】 未耐震の民間建築物に設置された拡声装置を耐震型の独立柱として近隣に移設する。	無線デジタル化整備進捗率 H30.3月 74% →H31.3月 100%	3,122	3,122	0	0	0	自治安心課 防犯防災担当
10	新規	スケアードストレート (自転車安全利用促進事業)	【目的】 自転車安全利用条例に基づき、危険走行による恐怖を若年世代に実感させ、事故防止に寄与する。 【事業内容】 スタントマンによる自転車事故現場の再現を通じて、生徒の心理に安全走行を訴える。H30年度中学校1校実施、以降輪番実施を見込む。	家族に自転車の安全利用の話をした割合 80%	378	378	0	0	0	自治安心課 防犯防災担当

# 平成30年度新規事業

(単位：千円)

No.	新規/継続/廃止・見直し	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H30年度 当初予算	【財源内訳】				担当名
						一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
11	新規	みよし野菜 食べて！ 健康プロジェクト	<p>【目的】 地産地消の意識を高め、積極的に野菜の摂取を促し、健康的な生活に向けた改善をする。</p> <p>【事業内容】 健康づくりに関連の深い、食と運動の両面から、フレイル予防にかかわる事業の展開をおこなう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「栄養バランスに配慮した食生活をおくっている人の割合 60%</li> <li>・みよし野菜の認知度</li> <li>・フレイルを認知している市民の割合 50%</li> <li>・下肢筋力の改善（教室等の参加者の50%）</li> </ul>	3,300	3,300	0	0	0	健康増進課
12	新規	子育て応援事業	<p>【目的】 子育て世代包括支援センター事業の周知及び出生間もない乳児を抱えた子育て世帯に対する支援の実施。</p> <p>【事業内容】 県事業の「多子世帯応援クーポン事業」の上乗せ事業として、出生したばかりのお子さんをお持ちの家庭に子育てに関連したものを用意し配付する。</p>	子育て世代包括支援センターにおいて母子手帳を交付し、出生したすべての子どもの状況確認	1,491	1,491	0	0	0	子ども支援課 児童福祉・保育担当
13	新規	まちかど花いっぱい推進事業／環境美化推進事業	<p>【目的】 平成28年12月「三芳町をきれいにする条例」を施行、清潔できれいなまちにし、安全で快適な生活環境を推進する。</p> <p>【事業内容】 条例施行後、啓発リーフレットの作成や環境美化パトロールの実施など啓発事業に取り組んでいるところである。平成30年度においては、路上喫煙禁止重点区域内の環境美化パトロール事業を継続するとともに、まちかどに花のある地域づくりに取り組む団体等へ花苗の配布など支援を行う。</p>	まちかど花いっぱい推進事業 2地域 環境美化パトロール 24回	756	756	0	0	0	環境課 環境 対策担当

# 平成30年度新規事業

(単位：千円)

No.	新規/継続/廃止・見直し	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H30年度 当初予算	【財源内訳】				担当名
						一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
14	新規	スズメ蜂等駆除補助事業	<p>【目的】 人に危害を及ぼす恐れがあるスズメ蜂等の巣の駆除処理を行うことにより、安全な住民生活の確保を図ることを目的とする。</p> <p>【事業内容】 スズメ蜂等駆除業務委託事業は、平成27年度から廃止となった。それ以後、スズメ蜂等の駆除相談は年間60件を超え、駆除対策事業への要望が高いことから、蜂の巣の駆除に係る経費の一部(5,000円/1件)を補助する。</p>	補助申請件数 40件	204	204	0	0	0	環境課 環境対策担当
15	新規	児童環境学習事業	<p>【目的】 児童・生徒が、ふじみ野市・三芳町環境センターにおいて、廃棄物の処理や減量化について学び、体験することにより、資源循環型社会における意識啓発、環境教育の推進を図る。</p> <p>【事業内容】 昨年稼働した環境センターは、廃棄物処理施設の見学、資源のリサイクルを体験し学ぶことができる啓発施設「えこらぼ」を有している。子どもたちの環境学習の拡充を図るため、小学4年生全児童を対象として環境センターで環境学習事業を開催する。</p>	町内小学校4年の全児童	356	356	0	0	0	環境課 環境対策担当
16	新規	緑のトラスト保全第14号地活用事業	<p>【目的】 緑のトラスト保全第14号地「藤久保の平地林」の整備が完了し、平成30年4月に一般公開を予定する。身近な緑地への関心を高めるため普及啓発事業を行い、自然緑地を活用した世代間・地域間交流を目指す。</p> <p>【事業内容】 トラスト保全地の活用として、「環境教育の場」「レクリエーションの場」として事業を推進する。「環境教育の場」として、先人が残した二次林の知恵と歴史を学べる環境教育プログラム策定を検討する。また「レクリエーションの場」として、丸太切りや自然観察など体験型イベントを開催する。平成30年度においては、一般公開後の初めての事業として「式典及びトラスト・ネイチャーイベント」を開催する。</p>	<p>①環境教育プログラム策定検討会(緑化推進協議会会議) 2回</p> <p>②一般公開式典及び緑のトラスト・ネイチャーイベント 1回</p>	814	814	0	0	0	環境課 自然環境担当

# 平成30年度新規事業

(単位：千円)

No.	新規/継続/廃止・見直し	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H30年度 当初予算	【財源内訳】				担当名
						一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
17	新規	学校トイレ洋式化事業	<p>【目的】 児童の学校環境の改善のため、校舎内の和式トイレを洋式に改修する。</p> <p>【事業内容】 2校（三芳小・唐沢小）をコンサルによる実施設計。</p>	2校（三芳小・唐沢小）をコンサルによる実施設計	5,785	5,785	0	0	0	教育総務課 施設庶務担当
18	新規	日本農業遺産農業塾事業	<p>【目的】 広く町内外の方々に、日本農業遺産や武蔵野の落ち葉堆肥農法のPRを行う。</p> <p>【事業内容】 国内の日本農業遺産の一元的窓口となる玄関口の開設。農業遺産に関する農業塾の開催。</p>	庁舎内に案内所の設置 1箇所 農業塾(座学・体験講座)実施	100	100	0	0	0	観光産業課 農業振興担当
19	新規	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	<p>【目的】 町内すべての学校においてコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、学校・家庭・地域の連携・協働体制を確立するために、地教行法の改正を踏まえた制度内容の周知や町内の各地域や学校をつなぐ推進協議会の開催、学校運営の充実に向けた管理職研修等により、持続可能な推進体制の構築を図る。</p> <p>【事業内容】 ・推進協議会の開催 ・管理職、教員向け研修会、講演会の開催</p>	平成32年度に全ての学校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）をスタートさせる	314	105	209	0	0	学校教育課 指導担当
20	新規	国際交流事業 (生徒派遣事業)	<p>【目的】 マレーシア、ペタリングジャヤ市でのリーダーシッププログラムへ生徒を派遣し、国際理解と英語学習の推進に資する。</p> <p>【事業内容】 各種プログラムへの参加、ホームステイ、教育文化施設視察、参加各国生徒との交流等を行う。</p>	中学生派遣の実施	1,099	1,099	0	0	0	学校教育課 指導担当

# 平成30年度新規事業

(単位：千円)

No.	新規/継続/廃止・見直し	施策・事業名	事業の目的、具体的な内容	重要業績評価指標 (KPI・成果目標)	H30年度 当初予算	【財源内訳】				担当名
						一般 財源	国県 支出金	地方債	その他	
21	新規	国際交流事業 (教員相互交流事業)	<p>【目的】 マレーシア、アジア・パシフィック・スマートスクール (APSS) と三芳町立小中学校との教員の相互交流を行い、国際理解教育と英語、外国語活動の推進に資する。</p> <p>【事業内容】 教員の相互交流を行い、それぞれの学校で授業に参加したり、相互理解を深める活動を行う。</p>	教員の相互交流の実施	403	403	0	0	0	学校教育課 指導担当
22	新規	教職員負担軽減・健康 増進事業 (小学校)	<p>【目的】 三芳町立小・中学校教職員の出退勤時刻を管理することで、勤務時間の適正な管理と負担軽減を図る。 教職員ストレスチェックを実施し、メンタルヘルスの推進を図る。</p> <p>【事業内容】 ・PCとICカードによる出退勤時刻の管理 ・教職員ストレスチェックの実施、職場環境改善</p>	全ての教職員の1カ月の超過勤務を80時間未満とする	208	208	0	0	0	学校教育課 学務担当 指導担当
23	新規	教職員負担軽減・健康 増進事業 (中学校)	<p>【目的】 三芳町立小・中学校教職員の出退勤時刻を管理することで、勤務時間の適正な管理と負担軽減を図る。 教職員ストレスチェックを実施し、メンタルヘルスの推進を図る。</p> <p>【事業内容】 ・PCとICカードによる出退勤時刻の管理 ・教職員ストレスチェックの実施、職場環境改善</p>	全ての教職員の1カ月の超過勤務を80時間未満とする	126	126	0	0	0	学校教育課 学務担当 指導担当